

新任会長研修会を開催

尼崎市老連では、7月19日(月)に、3つのテーマで新任会長研修会を開催しました。

1つ目は「老人クラブの運営と会長の役割」についてです。クラブ運営のポイント、元気で楽しく仲間づくりをしていくことを説明しました。

2つ目は「運営助成金」についてです。実際の書類を参考にし、分かりやすく説明を行いました。特に、新型コロナウイルス感染症対策の特例として、助成金で机やイスなどの備品を購入できることなども説明を行いました。

3つ目は「虐待防止」についてです。児童の登下校見守りをされているクラブが多いこともあり、DVDを見ながら、毎日の見守りから分かる子どもたちの変化の発見こそが虐待防止に繋がることを説明しました。



市町老連の活動報告

スポーツ吹き矢で楽しくフレイル予防



昨年度から引き続きコロナ禍の影響により、屋内での事業がほとんど中止となり、高齢者の外出する機会が減少し、フレイルが懸念されています。このため、クラブ内で協議した結果、昨年度から「スポーツ吹き矢」に取り組んでいます。

これは「簡単で・楽しく・体に良く・長く続けられるスポーツ」で、健康寿命の延伸に有効なものと思われま。

活動に当たり、感染予防対策として、ソーシャルディスタンスを確保しつつ、使用する筒や矢などは手作りをし、練習日はそれらの器具を一人が専属で使用することとしました。

今年6月から再開した「スポーツ吹き矢」のサークル活動は、月1回、多数のクラブ員の参加を得て、楽しく活動を続けています。



兵庫県からののお知らせ

■避難情報に関するガイドラインの改定について

災害対策基本法の改正に伴い、避難情報に関するガイドラインが改定され、警戒レベル3の「避難準備・高齢者等避難開始」が「高齢者等避難」に変更されました。避難情報を確認する場合、注意願います。

災害に備え、自らの命は自らが守る「自助」の意識を持つことが重要です。県では県老連と連携して防災ピアリーダーを任命し、各地域で「自助力」を高めるワークショップの開催等を支援しています。①ハザードマップによるご自宅の状況の確認、②「マイ避難カード」を活用した避難先や避難方法の確認など、災害に平時から備え、「自助力」で命を守りましょう。

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	緊急安全確保※1	災害発生情報 (発生を確信したときに発生)
4	避難指示※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	高齢者等避難※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の発生を確信し得るものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発生される情報ではありません。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングを改定されることになります。
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ自らの行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

■医療従事者への支援をお願いします!

現在、医療従事者の方々には、新型コロナウイルス感染症対策に奮闘しておられます。

県では、感謝・激励の気持ちを込めて、幅広い層からの寄附により、県内の感染者受入医療機関などの勤務環境改善等の支援を実施しています。皆様からの寄附金を募集しています。ご支援、ご協力をお願いします。



寄附金の振込先

・口座名義「ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金」

金融機関名	口座番号
三井住友銀行 兵庫県庁出張所	普通3292123
ゆうちょ銀行	00940-8-197420

※窓口での振り込みは手数料無料です。また、他の取扱金融機関やクレジットカードでの寄附については、右記ホームページをご覧ください。

ひょうご
新型コロナ
ウイルス
対策支援基金
ホームページ



お問い合わせ先

兵庫県企画県民部防災企画局防災企画課

078-362-9870

スポンサーの皆さまへ

このたびは、のじぎくクラブ兵庫が発行する「きずな」への広告掲載を賜り、誠にありがとうございました。私たち老人クラブは、高齢者の幸せづくりと地域貢献を目標に、健康と友愛、そして奉仕の精神をもって、これからも積極的な活動を行ってまいりますので、今後ともますますのご支援をお願い申し上げます。 のじぎくクラブ兵庫

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています